

江南市ごみ処理基本計画（改訂版）（案）に関するパブリックコメントの結果について

意見の募集期間 : 令和2年1月6日（月）～2月5日（水）

意見を提出された方 : 2名

意見の件数 : 5件

意見の概要、市の考え方をまとめたもの
 （※意見の概要につきましては、取りまとめ及び要約をしています。）

1. 収集運搬に関する課題について

意見の概要	<p>資源ごみの収集において、若い世代の方は出勤時間との兼ね合いなどで立ち当番が困難で、また、高齢者や体の弱い人、障害者の方は決まった場所まで持っていくことが大変です。資源ごみを種別・曜日別に可燃ごみ収集ルートに乗せて回収できるよう、直ちに検討し、新施設が稼働するまでに実施できるよう進めてください。</p>
市の考え方	<p>資源ごみの回収を可燃ごみ集積場所で種類や曜日別に収集することについては、収集場所の確保や近隣住民の方から理解を得ること、費用面、分別の不徹底、不法投棄など様々な課題が考えられます。</p> <p>そのような中、ごみ出し困難世帯については、エコシティ江南行動計画において、可燃ごみ減量の取り組みによるごみ処理費用の削減額を財源にして、ごみ収集の利便性の向上を目的とし、戸別収集の実施を予定しています。</p> <p>今後については、市民の皆様からの要望や環境審議会、廃棄物減量等推進協議会や様々な方面からのご意見や他市町の事例も参考にしながら、収集方法について検討していきます。</p>

2. 新ごみ処理施設稼働に伴う、現在の環境美化センターの跡地について

意見の概要	跡地に資源ごみの分別処理センターの設置を検討してください。地元の理解を得ることは難しいかもしれませんが、現在のような住民による複雑・多岐にわたる分別も限界です。同時に解体費用の国庫補助等のことを含め、早急な決断をお願いします。
市の考え方	環境美化センターの跡地利用については、江南丹羽環境管理組合において、その地元であります大口町河北上郷区及び、犬山市羽黒第2区の要望を踏まえ、検討していきます。

3. 分別ごみの分別方法について

意見の概要	トレイはプラスチック製容器包装類、廃プラは可燃ごみとして収集してほしいです。
市の考え方	江南市では、トレイは園芸用品や断熱材へ、プラスチック製容器包装類は樹脂パレットの原料へリサイクルしており、それぞれの処理方法が異なりますので、別々に収集しています。廃プラについては、今後、新しいごみ処理施設が稼働した際には、可燃ごみとして処理する方向で進んでおり、収集方法については、今後、検討していきます。

4. 資源ごみの回収拠点の常設化について

意見の概要	段ボールや紙の回収拠点はありますが、トレイやプラスチック製容器包装類といった、毎日排出される品目の回収拠点はないため、市役所や公民館等の公共施設、スーパー等の商業施設において回収拠点を設置してほしいです。
市の考え方	環境事業センター内に常設の資源ごみリサイクルステーションを設置し、トレイやプラスチック製容器包装類を地区の資源ごみの日以外にも排出できるようにしています。 今後は、さらなる資源ごみリサイクルステーションのPRに努め、新たな資源ごみの常設の回収拠点の設置については、その設置場所や人員・経費など多くの課題を洗い出し、今後の利用状況などを参考に検討していきます。

5. 可燃ごみの収集時間について

意見の概要	可燃ごみの収集時間を夜間にすれば、カラス被害もなく、防犯にもなります。また、周辺自治体との差別化にも繋がり、江南市のアピールポイントになると考えます。
市の考え方	可燃ごみを夜間に収集すると、夜間の収集時に騒音が発生し、作業が夜間になることから、多額の費用が掛かることが考えられます。また、江南市では一部事務組合による広域処理を行っているため、構成市町との連携等の問題もあります。 カラス被害の減少や防犯などに関するメリットもありますが、騒音や費用面、関係市町との連携等の問題を考慮し、現状の収集時間で実施しています。